

学校支援を積極的に進める

地域と連携し、学校教育活動の支援に向けて

江南市立門弟山小学校 P T A

1 はじめに

本校の校名は、かつて、修行僧を育てた道場に由来すると聞く森の名「門弟山」に由来し、「教師も児童とともに、門弟として学んでいこう」との意気込みが込められている。開校期に植樹された 2600 本以上の樹木が、45 年という時を経て、あたかも自然林と見紛うばかりの巨樹となり、地域住民の心を潤す財産となっている。中でも、体育館前に植えられたミカンの木は、毎年多くの実をつけ、全校でのミカン狩りが伝統行事となっている。

しかし、巨樹の枝が落下し、児童への危険が心配されるようになってきた。また、大量の落ち葉が、近隣住民に迷惑をかけている。剪定木や落ち葉を活用し、地域連携を深め、持続可能な社会に貢献する P T A 活動を推進していきたい。



【校舎全景】

2 研究への取組

(1) 研究のねらい

令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大で、P T A 活動も大きな制限を受けた。その後、徐々に制限が緩和されたが、P T A 活動見直しの気運が、全国的にも高まっている。本 P T A においても、委員候補の選出がスムーズに進まず、会長職においては令和 4・5 年度と 2 連続で務めていただくこととなってしまった。

そこで、会員の皆様の声を生かしながら、持続可能な P T A を目指して、これまでの活動を見直していくことにした。

(2) P T A 組織と主な活動

本校の P T A は、会長 1 名、副会長 3 名、書記 1 名、会計 1 名の 6 名の役員、地区ごとに各 1 名の常任委員と地区委員を中心に活動を行ってきた。令和 6 年度より、各地区の常任委員と役員を統合し、合計 6 名を減員し、組織のスリム化を行った。

3 実践活動の概要

(1) 主な学校支援活動

令和 2 年度は、非常事態宣言のため、活動が大きな制限された。令和 3 年度も、3 密回避のため、家庭教育学級等の活動計画を立てることが

できなかった。そのような状況でも、当時のPTA委員は、子どもたちのために少しでも活動したいという気持ちから、運動場の砂場の砂を入れ替えるための「土嚢作り」（土嚢は災害時に活用）、「雑巾づくり」のボランティアを募って、活動を行った。令和2・3年度は水泳指導が中止となった。「1・2年生に、せめてきれいなプールを見せてやりたい」と、プール清掃を計画したが、感染拡大のため中止となってしまった。

「草取り」と「雑巾作り」は、毎年継続して行っている。この他、コロナ以前から、月1回の「おはなしはひとクラブ」による読み聞かせボランティア、年2回の通学路点検、年3回程度の「あいさつさわやかデー」に登校の様子を見守る活動が継続して行われている。

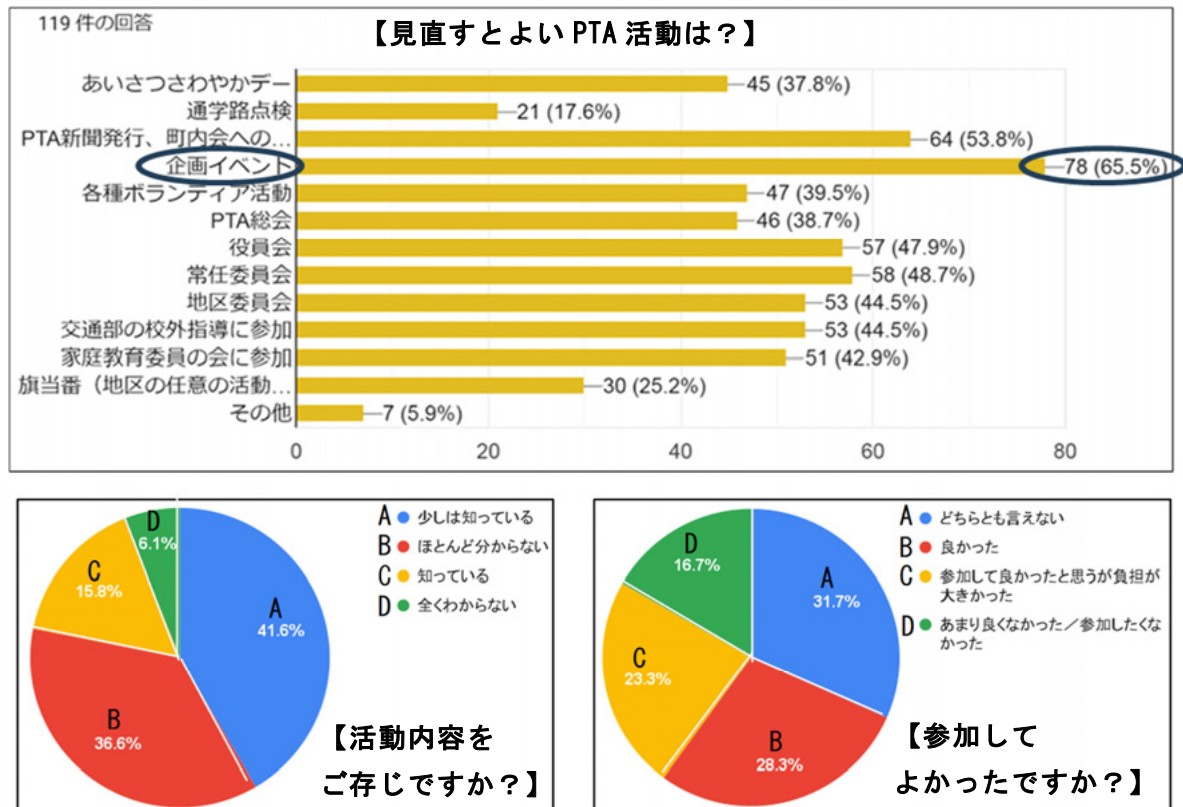
(2) 家庭教育学級等の活動

会員の親睦や研修を目的として行われる家庭教育学級は、令和3年度は中止、令和4年度は、「プチ子育て講座」「ZUMBA教室」「ビーズアクセサリー講座」を行うことができた。令和5年度は、「体幹エクササイズ教室」を行うことができた。これらの活動は、専門部会が企画・運営を行っている。

また、PTA新聞については、学期に1回の発行をしており、地域への回覧も行っている。

(3) PTAアンケート

令和5年10月に、PTA活動見直しの参考にするため、アンケートを行った。専門部会の企画する家庭教育活動等のイベントが、見直しの第1位に挙げられた。主な結果は、次の通りである。



(4) あったかいイベント「親子焼き芋パーティー」

1学期の常任委員会では、PTA活動の見直しの一つとして、親子で参加できる企画があるとよいという意見が出された。また、アンケートの結果を受け、2学期の役員・常任委員会で、「親子焼き芋パーティー」を企画して提案した。情報発信も積極的にを行い、Googleのformsを活用して行った。

初めての企画で、たき火で調理をするため、親子での参加とし、土曜日の午前中に行うことにした。材料のサツマイモは、地域の方が寄贈してくださった。薪は、校内で剪定された枝を乾燥させ、学校支援ボランティアの方に、50cm未満に切断していただいた物を使用した。募集開始から、好評で、53家族153名もの申込みがあった。前日には、学校運営協議会の落ち葉掃きボランティアに依頼して、サツマイモを洗っていただき、すぐに調理できるようにした。

当日は、15カ所のたき火台を設置し、1カ所に付き、3家族(約10名)で活動した。初めに自己紹介し、班長と副班長を決めて、活動を開始した。サツマイモに新聞とアルミホイルを巻く、薪を拾いに行く、火の番をするなど、協力して焼き芋作りを行った。

好天にも恵まれ、焼き芋作りをしながら、PTA会員相互の親睦を深めることができた。また、子どもたちにとっても、貴重な野外活動体験の場となった。家族で参加できる企画を初めて行い、参加人数が格段に増え、大きな成果があった。学校の財産である樹木を活用し、環境整備に貢献することもできた。

課題として、準備等において、PTA会員や子どもたちの活躍の場を増やしていくことが考えらる。地域の諸団体とさらに連携を強めて、PTA活動を充実させていきたい。

門前山小学校父母会 P T A 活動 C 子 ども・地 域 社 会 令和5年11月10日

PTCともいくだより

R5 NO.6 発行：門前山小学校 PTA 会長 能美 征司

家庭教育学級②『家族で焼き芋パーティー!』

【企画：PTA 総務部 後援：学校運営協議会】

- 1. 日 時**
12月9日(土) 午前9時00分～11時00分 (受付 午前8時50分～)
※雨天・強風等で延期の場合は、HPで800に連絡 予定日12/10日
- 2. 場 所**
門前山小 運動場
- 3. 講 師**
浅野教頭
- 4. 内 容**
●火を使うので、必ず親子でご参加ください。
学校の落ち葉とまきで、ほくほくの焼き芋をつくりましょ!
- 5. 申込み**
●石のQRコードからWebで申し込むか、下の申込書を11/28(火)までに、学校へ提出ください。
- 6. 持ち物・服装**
●軍手・皮手袋(あれば)・飲み物
※化学繊維の服装は、お避けください。
- 7. その他**
●来校は、徒歩か自転車でお越しください。

参加は、無料です!

焼き芋パーティー 申込書
()年()組()番(見学)

あったかいイベント「親子焼き芋パーティー」

(企画：門前山PTA 後援：門前山小学校運営協議会)

参加者の皆様へ (80人、150名以上の申込みがありました!)

- 雨天や風が強い場合は、延期します。当日朝8:00にホームページで連絡します。
- 徒歩か自転車でお越しください。
- 8:30過ぎに学校へお越しください。(8:30までグラウンドゴルフがあります。)

【持ち物】 飲み物、軍手、革手袋(ある人)、アウトライン椅子・敷物(ある人)
【服装】 化学繊維でないものがよい、暖かい服装

【当日のスケジュール】

- 8:50 受付開始
※受付で証を確認してください。割り振りがしてあります。各組が10名程度になっています。
- 9:00 開会
1 はじめのことば
2 PTA 委員挨拶
3 校長挨拶
4 焼き芋作り
・自己紹介
・役割分担
(感想・インタビュー)
5 集合写真
6 PTA 委員挨拶
7 おわりのことば
8 片付けて流れ解散
- 11:00 閉会

【焼き芋の作り方】

1. サツマイモを、新聞紙で包む
2. バケツに入れてぬらし、軽くしぼる
3. アルミ箔で包む
4. アルミトレイに入れてたき火台の下に置く。
5. たき火台に火を付ける。
6. 時々、芋をひっくり返す。
7. 火が落ちついて灰になったら、芋を灰の上に置きかえる
8. いい「におい」がしてきたら竹串をさして火の通り具合を確認。

みんなが、ニコニコさん!

会が終わりましたら、感想をお寄せください。



【3家族で自己紹介】



【焼き芋を味わう】

参加者の感想

【5年生】他の人と交流できて楽しかったです。焼き芋もおいしくて最高でした。 【母】ご一緒させていただいた家族の方々それぞれが皆楽しく参加でき、ほっこりした気持ちになりました。焼き芋が思っていたより早く出来上がり直火のすごさを実感しました。はじめましての人たちと焚き火を囲んで一緒に作業していい経験になりました。ありがとうございました。

【母】息子と二人で参加しました。他のお父さんやお友達にたくさん助けていただき、本当にありがたかったです。なかなか焼き芋を火からおこして作れる機会がないので、とても新鮮でしたし、子供達の学びにもなったかなと思います。

【1年生】火が燃えてて熱かったけど皆で協力することができて楽しかったです。 【幼児妹】お芋を焼くのが楽しかったです。 【父】子供に火を扱わせることができ非常に嬉しく有意義な機会でした。また道具や材料がとてもきれいに準備されており感動しました。携わった皆様方に感謝申し上げます。また解散後もお一人で片付けをされる教頭先生をお見かけし、心を打たれました。大変素晴らしい場を提供いただき誠にありがとうございました。

【1年生】焼き芋作りが大変だったから焼き芋が美味しいんだと思いました。 【母】焼き芋作りをしながら他の家族との交流もあり楽しく過ごせました。学校が休みの時に友達に会えたのが子供はすごく楽しかったようです。焼き芋もとても美味しくでき大満足でした。校長先生、教頭先生、PTAの役員の方々、このような行事を企画して頂き本当にありがとうございました。また来年も！と、子供は今から楽しみです。



【参加者の集合写真】

4 おわりに

学校・保護者・地域が、共通の願いを持って子どもたちを育てて行かなければならない。PTA会員が、相互の繋がりを強めることで、よりよい学校支援を行うことができる。また、地域には、PTA、学校運営協議会、スポーツ推進委員会、スポーツ少年団、子供会、老人会等、様々な組織がある。これらの組織が連携して、地域の宝である子どもたちを育てて行きたい。

小学校の卒業生が、門弟山「門下生」として、地域を支える人材に育ってくれることを願っている。